

What is claimed is :

1. 動力伝達装置の断続操作をするためのアクチュエータであって、  
固定された第一のプレートと、  
前記第一のプレートと前記断続操作の方向に移動可能に嵌合した第二の  
5 プレートと、  
前記第二のプレートに回転可能に嵌合した第三のプレートと、  
前記第三のプレートと係合して回転せしめる駆動装置と、  
前記第三のプレートの回転を前記第二のプレートの前記断続操作方向の  
移動へ転換するカム機構と、  
10 前記駆動装置に対する前記第三のプレートの前記係合を保持する保持装  
置と、を備え、  
前記カム機構により駆動された前記第二のプレートは、前記動力伝達装  
置を前記断続操作方向に駆動する。
2. クレーム 1 のアクチュエータであって、  
15 前記第三のプレートはギア部を備え、前記駆動装置は前記ギア部と係合  
するピニオンギアを備える。
3. クレーム 2 のアクチュエータであって、  
前記保持装置は、前記ギア部を取り囲んで両端が前記ギア部と一体に連  
結しているガイド部であって、前記ガイド部の前記両端が前記ピニオンギアに当  
20 接して前記係合を保持する。
4. クレーム 1 のアクチュエータであって、  
前記保持装置は、前記第一のプレートが備え、前記第三のプレートの回  
転範囲を制限するストッパである。
5. クレーム 4 のアクチュエータであって、  
25 前記第三のプレートは前記ストッパと当接するアブソーバを備える。
6. クレーム 5 のアクチュエータであって、  
前記アブソーバは、可撓性片である。
7. クレーム 4 のアクチュエータであって、  
前記第三のプレートは前記ストッパと当接する肉厚部を備える。

8. クレーム1のアクチュエータであって、  
前記保持装置は、前記第一のプレートが備え、前記第三のプレートと当接して回転範囲を制限し、かつ衝撃を吸収するアブソーバである。
9. クレーム8のアクチュエータであって、  
5 前記アブソーバは、可撓性片である。
10. クレーム8のアクチュエータであって、  
前記アブソーバは、スプリングである。
11. クレーム1のアクチュエータであって、  
前記保持装置は、前記第三のプレートが備える前記第一のプレートの端  
10 部を包みこむ折り返し部である。
12. クレーム1のアクチュエータであって、さらに、  
減速装置を備え、前記減速装置は前記第三のプレートが前記カム機構を駆動した後、前記保持装置が前記第三のプレートの回転を規制する前に、前記第三のプレートを減速する。
- 15 13. クレーム12のアクチュエータであって、  
前記減速装置は、前記第三のプレートを摩擦によって減速すべく前記第一のプレートに一体に形成された突起である。
14. クレーム1のアクチュエータであって、  
前記駆動装置は、電動モータである。
- 20 15. 断続しうる動力伝達装置であって、  
一対の動力伝達部材と、  
動力の伝達を断続するための一対のクラッチと、  
固定された第一のプレートと、  
前記第一のプレートと移動可能に嵌合した第二のプレートと、  
25 前記第二のプレートに回転可能に嵌合した第三のプレートと、  
前記第三のプレートを回転せしめる駆動装置と、  
前記第三のプレートの回転を前記第二のプレートの移動へ転換するカム機構と、  
前記駆動装置に対する前記第三のプレートの相対的な回転範囲を規制す

る保持装置と、を備え、

前記カム機構により駆動された前記第二のプレートは、前記クラッチを駆動して、前記動力の伝達を断続する。

16. クレーム15の動力伝達装置であって、

- 5 前記第一のプレート、前記第二のプレートおよび前記第三のプレートは、それぞれ平板状の素材より一体に成形されてできている。